

2021年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月13日

上場会社名 モリト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9837 URL <http://www.morito.co.jp/hd>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 一坪 隆紀
 取締役上席執行役員
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長兼 (氏名) 阿久井 聖美 (TEL) 06-6252-3551
 経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2021年7月14日 配当支払開始予定日 2021年8月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年11月期第2四半期の連結業績(2020年12月1日～2021年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年11月期第2四半期	21,225	0.1	775	87.9	885	120.4	533	245.6
2020年11月期第2四半期	21,198	△5.4	412	△45.5	401	△47.3	154	△70.5

(注) 包括利益 2021年11月期第2四半期 1,399百万円(-%) 2020年11月期第2四半期 △261百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年11月期第2四半期	19.49	—
2020年11月期第2四半期	5.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年11月期第2四半期	44,712	33,282	74.3
2020年11月期	43,699	32,015	73.1

(参考) 自己資本 2021年11月期第2四半期 33,226百万円 2020年11月期 31,958百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年11月期	—	13.25	—	4.75	18.00
2021年11月期	—	9.00			
2021年11月期(予想)			—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年11月期の連結業績予想(2020年12月1日～2021年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,000	5.6	1,300	51.8	1,300	40.1	700	48.9	25.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年11月期2Q	30,800,000株	2020年11月期	30,800,000株
② 期末自己株式数	2021年11月期2Q	3,417,660株	2020年11月期	3,420,060株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年11月期2Q	27,381,454株	2020年11月期2Q	27,379,940株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また当社及び当社の一部のグループ会社は、「株式給付信託(J-E S O P)」及び「役員報酬B I P信託」を導入しており、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)と日本マスタートラスト信託銀行株式会社(役員報酬B I P信託口)がそれぞれ所有する当社株式については、自己株式に含めております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(追加情報)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年12月1日～2021年5月31日)における経営環境は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行が終息せず、予測しがたい状況が続いております。一方で、米国や中国等の一部の地域においては、ワクチン接種が進み、経済活動が再開しつつあります。

このような状況の中、主に服飾資材と生活産業資材を扱う当社グループにおきましては、百貨店・量販店による休業や在庫調整、当社グループ主力商品のハトメ・ホックの原材料である銅などの原材料費の高騰、半導体不足による自動車メーカーの減産といった当社グループのコア事業にとって厳しい状況でありました。しかし一方で、廃漁網をリサイクルした素材「リアミド (REAMIDE)」を使用した付属品の開発・販売をはじめとしたモリトグループの環境へのコミット「C.O.R.E.」の推進、AI・IoTと副資材・アクセサリを融合した新しい製品・サービスの第一弾であるGPSみまもりサービス「みまろく」の発売、スケートボードやフィッシングといった屋外で密にならずに楽しめるアウトドア・レジャー関連商品やマスク等の新しい生活様式に関連した商品への注力など、新たな事業活動を通じた「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成と収益力の強化、さらに不採算事業の見直しに尽力してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高212億2千5百万円(前年同期比0.1%増)、営業利益7億7千5百万円(前年同期比87.9%増)、経常利益8億8千5百万円(前年同期比120.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益5億3千3百万円(前年同期比245.6%増)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における、海外子会社の連結財務諸表作成に係る収益及び費用の換算に用いた為替レートは、次のとおりです。

	第1四半期	第2四半期
米ドル	104.51 (108.76)	106.09 (108.87)
ユーロ	124.58 (120.32)	127.80 (120.09)
中国元	15.81 (15.44)	16.38 (15.59)
香港ドル	13.48 (13.90)	13.68 (14.01)
台湾ドル	3.67 (3.57)	3.78 (3.62)
ベトナムドン	0.0045 (0.0047)	0.0046 (0.0047)
タイバーツ	3.42 (3.59)	3.50 (3.48)
メキシコペソ	5.08 (5.65)	5.21 (5.49)

(注) () 内は前年同期の換算レートです。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

服飾資材関連では、巣ごもり需要によりスポーツ衣料向け付属品、レジャー関連商品向け付属品の売上高は増加しましたが、重衣料・バッグ・靴向け付属品の売上高が減少しました。

生活産業資材関連では、自動車内装部品、均一価格小売店向け商品、タブレットケースやマウスパッドなどのPC関連商品、サーフィン・スケートボード関連商品の売上高は増加しましたが、スノーボード関連商品、建築現場向け安全関連商品の売上高が減少しました。

その結果、売上高は146億3千8百万円（前年同期比2.2%減）となりました。

(アジア)

服飾資材関連では、ミャンマー情勢の影響もあり、タイでの日系アパレルメーカー向け付属品の売上高は減少しましたが、香港での欧米アパレルメーカー向け付属品が増加いたしました。

生活産業資材関連では、中国での日系自動車メーカー向け自動車内装部品の売上高が増加いたしました。

その結果、売上高は40億7千9百万円（前年同期比13.4%増）となりました。

(欧米)

服飾資材関連では、ヨーロッパでのアパレルメーカー向け付属品の売上高が減少しました。

生活産業資材関連では、ヨーロッパでの日系自動車メーカー向け自動車内装部品の売上高は増加しましたが、アメリカでの日系自動車メーカー向け自動車内装部品の売上高が減少しました。

その結果、売上高は25億7百万円（前年同期比4.9%減）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年1月14日に公表いたしました2021年11月期の連結業績予想につきましては、現在のところ変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,125,070	10,292,103
受取手形及び売掛金	9,957,014	10,093,219
たな卸資産	4,721,852	4,517,262
その他	733,414	456,535
貸倒引当金	△40,942	△38,890
流動資産合計	25,496,410	25,320,229
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,076,183	4,592,840
その他(純額)	5,489,802	5,426,228
有形固定資産合計	9,565,985	10,019,068
無形固定資産		
のれん	2,561,362	2,531,812
その他	1,089,779	1,094,249
無形固定資産合計	3,651,142	3,626,061
投資その他の資産		
投資有価証券	3,940,908	4,567,233
退職給付に係る資産	221,671	224,372
その他	889,879	1,024,689
貸倒引当金	△67,945	△69,541
投資その他の資産合計	4,984,514	5,746,754
固定資産合計	18,201,643	19,391,885
繰延資産	1,400	—
資産合計	43,699,454	44,712,114
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,255,918	4,241,560
短期借入金	50,000	50,000
1年内償還予定の社債	200,000	—
1年内返済予定の長期借入金	530,000	519,616
未払法人税等	98,125	385,453
賞与引当金	184,683	159,424
役員賞与引当金	50,841	41,817
その他	1,557,809	1,425,279
流動負債合計	6,927,378	6,823,151
固定負債		
長期借入金	2,097,922	1,843,306
株式給付引当金	37,453	34,934
役員退職慰労引当金	62,099	65,900
役員株式給付引当金	75,432	81,230
環境対策引当金	18,974	19,855
退職給付に係る負債	918,297	913,469
その他	1,546,555	1,647,346
固定負債合計	4,756,735	4,606,043
負債合計	11,684,114	11,429,195

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,532,492	3,532,492
資本剰余金	3,507,603	3,507,603
利益剰余金	25,703,378	26,104,387
自己株式	△2,227,056	△2,226,119
株主資本合計	30,516,416	30,918,362
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	945,536	1,358,304
繰延ヘッジ損益	118	80
土地再評価差額金	451,115	451,115
為替換算調整勘定	112,743	553,584
退職給付に係る調整累計額	△67,659	△55,175
その他の包括利益累計額合計	1,441,855	2,307,908
新株予約権	57,067	56,647
非支配株主持分	—	—
純資産合計	32,015,339	33,282,919
負債純資産合計	43,699,454	44,712,114

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年12月1日 至2021年5月31日)
売上高	21,198,721	21,225,009
売上原価	15,701,304	15,733,368
売上総利益	5,497,416	5,491,641
販売費及び一般管理費	5,084,570	4,715,777
営業利益	412,846	775,864
営業外収益		
受取利息	8,081	4,861
受取配当金	37,314	36,832
不動産賃貸料	34,007	32,849
持分法による投資利益	24,792	22,665
雇用調整助成金	—	57,914
その他	35,885	29,127
営業外収益合計	140,082	184,251
営業外費用		
支払利息	7,485	5,419
売上割引	37,552	29,103
為替差損	50,851	1,052
その他	55,483	39,328
営業外費用合計	151,372	74,904
経常利益	401,556	885,211
特別利益		
固定資産売却益	408	—
投資有価証券売却益	—	52
新株予約権戻入益	420	420
特別利益合計	828	472
特別損失		
固定資産売却損	—	29
固定資産除却損	2,246	279
ゴルフ会員権売却損	1,080	—
投資有価証券評価損	10,663	—
ゴルフ会員権評価損	5,374	—
事業再編損	—	17,063
新型コロナウイルス感染症による損失	26,144	—
特別損失合計	45,508	17,371
税金等調整前四半期純利益	356,876	868,311
法人税、住民税及び事業税	265,141	414,187
法人税等調整額	△60,899	△79,561
法人税等合計	204,241	334,626
四半期純利益	152,635	533,685
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,789	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	154,424	533,685

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益	152,635	533,685
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△495,470	412,767
繰延ヘッジ損益	781	△38
為替換算調整勘定	75,876	440,841
退職給付に係る調整額	4,745	12,483
持分法適用会社に対する持分相当額	2	1
その他の包括利益合計	△414,064	866,053
四半期包括利益	△261,428	1,399,739
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△259,639	1,399,739
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,789	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	356,876	868,311
減価償却費	492,086	464,810
のれん償却額	119,499	117,167
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△62,728	△27,705
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	3,177	7,175
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△4,107	16,968
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,925	3,800
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	7,123	△2,518
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	8,584	5,797
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,667	△2,059
受取利息及び受取配当金	△45,396	△41,693
支払利息	7,485	5,419
雇用調整助成金	—	△57,914
持分法による投資損益 (△は益)	△24,792	△22,665
新株予約権戻入益	△420	△420
固定資産売却損益 (△は益)	△408	29
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△52
ゴルフ会員権売却損益 (△は益)	1,080	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	10,663	—
固定資産除却損	2,246	279
新型コロナウイルス感染症による損失	26,144	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,933,278	△42,864
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△357,055	310,584
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,014,064	△157,823
その他	△439,068	42,724
小計	1,024,463	1,487,350
利息及び配当金の受取額	45,395	41,676
利息の支払額	△7,379	△5,530
雇用調整助成金の受取額	—	38,900
法人税等の支払額	△478,066	△73,026
営業活動によるキャッシュ・フロー	584,413	1,489,370
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	215,497	4,798
投資有価証券の取得による支出	△17,185	△19,456
投資有価証券の売却による収入	—	1,402
有形固定資産の取得による支出	△127,730	△680,577
有形固定資産の売却による収入	3,570	449
無形固定資産の取得による支出	△36,543	△48,108
貸付金の回収による収入	3,600	3,600
その他	△174	△991
投資活動によるキャッシュ・フロー	41,033	△738,885

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△26,355	△11,059
リース負債の返済による支出	△73,585	△87,891
長期借入金の返済による支出	△265,000	△265,000
社債の償還による支出	△200,000	△200,000
配当金の支払額	△362,594	△132,676
財務活動によるキャッシュ・フロー	△927,535	△696,627
現金及び現金同等物に係る換算差額	28,774	108,574
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△273,314	162,432
現金及び現金同等物の期首残高	9,442,330	10,052,070
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	32,779	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,201,794	10,214,503

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響拡大による会計上の見積りに与える影響)

当第2四半期連結累計期間(2020年12月1日～2021年5月31日)における経営環境は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行が終息せず、予測しがたい状況が続いております。一方で、米国や中国等の一部の地域においては、ワクチン接種が進み、経済活動が再開しつつあります。

このような状況の中、日本、アジア、欧米の各セグメントにおける、新型コロナウイルス感染症に伴う会計上の見積りに用いた仮定は、前事業年度の決算短信の追加情報の記載から重要な変更はありません。

なお、現時点において入手可能な情報によって見積りを行っておりますが、今後、想定した回復見込み推移と実際の推移に差異が生じた場合には、当社グループの経営成績及び財政状態に影響を与える可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	アジア	欧米	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,964,133	3,598,624	2,635,963	21,198,721	—	21,198,721
セグメント間の内部売上高 又は振替高	671,139	1,172,818	29,468	1,873,426	△1,873,426	—
計	15,635,272	4,771,443	2,665,432	23,072,148	△1,873,426	21,198,721
セグメント利益又は損失(△)	389,481	147,457	△30,633	506,305	△93,459	412,846

(注) 1 セグメント利益の調整額△93,459千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△103,425千円、その他9,965千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	アジア	欧米	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,638,044	4,079,188	2,507,776	21,225,009	—	21,225,009
セグメント間の内部売上高 又は振替高	860,556	1,078,157	25,468	1,964,182	△1,964,182	—
計	15,498,601	5,157,345	2,533,244	23,189,192	△1,964,182	21,225,009
セグメント利益	670,258	147,977	49,616	867,853	△91,988	775,864

(注) 1 セグメント利益の調整額△91,988千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△99,599千円、その他7,610千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。